

令和6年度下半期 地域ケア個別会議 実施内容 1.自立支援のための地域ケア個別会議

No.	開催日	性別	年代	家族構成	要支援	個別課題	助言/検討	モニタリング結果		
								本人、家族に提案	プランに反映	本人・家族の意識変化
1	R6年12月	女性	80歳代	長男との2人暮らし	要支援1	これからも趣味活動を続けたい高齢者	①水分摂取方法として、ゼリーや寒天で摂取 ②痛みについて本人が医師へ相談できるようサポート ③ブロック注射の情報提供 ④自歯欠損時は定期歯科受診を勧める	①咀嚼を意識する、水分を多く摂ることなど腸内環境を整えることを提案した。 ②③必要時主治医に相談するよう助言した。 ④定期歯科受診を提案した。	×	本人:趣味活動は続けている、家族とも一緒に旅行に行くことが増えている。 定期歯科受診を進めたが、本人・家族は現在必要と感じていない。
2		男性	80歳代	妻と長女との3人暮らし	要支援2	トイレが気になり外出機会が減少している高齢者	①急に便意をもよおすことについて医師へ相談 ②下痢止めをお守りとして持ち歩く ③水分を控えないように気をつける ④引き続き定期歯科受診をする	①②必要時、訪問看護師に相談するよう提案した。 ③水分をこまめに取るよう提案した。 ④定期歯科受診の継続を提案した。	×	本人:外出時の排泄不安が減少し、外出する気持ちが出てきた。 家族:外出時に事前にトイレの場所を確認してくれるようになるなど意識変化がみられた。
3	R7年1月	女性	60歳代	次男と二人暮らし	要支援2	卒業に自信が持てない高齢者	①歯周病のリスクは考えられるため、定期歯科受診が必要 ②専門職による生活環境の確認 ③訪問リハビリテーションの検討 ④興味関心が持てる活動に参加 ⑤再発防止のための観察が必要	ケアマネジャーが変更になったためモニタリング未実施	/	/
4		女性	70歳代	夫と2人暮らし	要支援2	痛みと付き合いながら楽しみを増やしていきたい高齢者	①定期歯科受診が必要 ②配食サービスの有効性 ③通所介護サービスでの専門職の介入 ④薬剤師の介入	①定期歯科受診の必要性と、よく噛んで食事を取るよう提案した。 ②塩分やタンパク質制限が大切であることを説明した。 ③通所介護サービスの専門職による歩行訓練を提案した。 ④主治医やかかりつけ薬局の薬剤師に相談するよう助言した。	○	本人:よく噛んで食べている。食事の内容に気を付けている。食事制限に取り組んでいる。通所介護サービスで歩行訓練を行うなど、体を動かすことに積極的に取り組むようになった。
5	R7年2月	女性	80歳代	夫と2人暮らし	要支援2	障害を抱えながら家族の世話をする高齢者	①定期歯科受診・セルフケアの継続 ②午前・午後の過ごし方の見直し(例、調理を午後に) ③生活様式の見直し(訪問リハビリに相談) ④負担が少ない活動参加を検討(例、絵手紙、家庭菜園など) ⑤痛みが緩和しないなら薬剤相談	①定期歯科受診の継続を提案した。 ③訪問リハビリ時に住環境を評価し、生活環境の調整の検討を提案した。 ⑤主治医やかかりつけ薬局の薬剤師に相談するよう助言した。	×	本人、家族:リハビリ専門職から住環境について評価を受けたことで、生活環境の調整の必要性を理解した。
6		女性	80歳代	独居	要支援1	認知症がありながら1人で暮らしている高齢者	①歯科検診や訪問歯科を検討 ②脱水予防の視点 ③服薬の声かけ体制の強化 ④服薬ロボットの検討	①定期訪問歯科を提案した。 ②脱水予防を提案した。 ③④居宅療養管理指導を提案した。	○	本人:ヘルパーが来て声掛けをしてくれるので飲み忘れが減った。
7	R7年3月	男性	80歳代	妻と2人暮らし	要支援2	病識に欠け転倒を繰り返す高齢者	①総義歯の定期歯科受診検討 ②体重増加に対する医師の方針を確認する ③医療機関との連携 ④先を見据えた支援	①定期歯科受診を提案した。 ②③主治医、栄養士、リハビリ専門職から体重コントロールの必要性、食事、リハビリ内容について説明した。 ④居宅療養管理指導を提案した。	○	本会議前に本人転倒し、入院。 本人:医師や専門職からの具体的な声掛けで、食事内容や運動の必要性について意識するようになった。
8		女性	70歳代	夫と2人暮らし	要支援2	自立心が高い難病を抱えた高齢者	①唾液の分泌を促す口腔体操 ②家事負担を軽減のため食品や調理法検討 ③リハビリ専門職と情報共有 ④セカンドオピニオンや治療方針の確認	①口腔体操を提案した。 ②家事負担を軽減のため食品や調理法を提案した。 ③通所介護サービスのリハビリ専門職による運動内容の確認を提案した。	×	本人:自分の身体の状態については理解できている。主治医と相談しながら薬を服用している。通所介護サービスのリハビリ専門職と相談しながら前向きに参加している。

No.	開催日	性別	年代	家族構成	要支援	個別課題	助言/検討	モニタリング結果		
								本人、家族への提案	プランに反映	本人・家族の意識変化
1	R7年4月	女性	80歳代	独居	要支援1	家族は遠方だが、近隣住人に支えられている高齢者	①げんき館やシニアサロン等の検討 ②安否確認系のサービスを検討 ③入浴時の転倒予防 ④睡眠導入剤の副作用を相談	①げんき館やサロンの提案をした。 ②安否確認方法について再確認するよう助言した。(家族・近所との協力体制、緊急通報システム導入) ③訪問介護での入浴を提案した。 ④かかりつけ薬局の薬剤師に相談することを提案した。	×	独居のため、家族としては近所の協力体制を再度意識する機会になった。
2		女性	70歳代	夫と2人暮らし	要支援1	地域の社会資源を使いながら、夫婦2人で仲良く暮らしていきたい高齢者	①定期歯科受診の検討 ②栄養面で塩分(夫婦)や糖分(本人)量に注意 ③役割分担の見直し、調理器具の工夫 ④外出の小さな成功体験の積み重ね	①定期歯科受診を提案した。 ②塩分制限について助言した。	×	腎臓病の夫に配慮した食事作りに負担を感じつつも、助言内容を受け、血液検査の数値が改善したことで、本人のやる気が向上した。
3	R7年5月	女性	70歳代	独居	要支援2	介護保険を卒業して就労したい高齢者	①住宅環境整備3階から1階へ転居(市営県営住宅の手続) ②痛みからの転倒リスクを服薬で管理 ③就労支援方法 ④下剤処方について主治医へ相談	①今後、転居することを提案した。 ②痛み止めの服用を提案した。 ④必要時には主治医に相談するよう助言した。	×	提案についての意識変化はみられない。生活状況は安定している。
4		男性	70歳代	独居	要支援2	転倒を繰り返す引きこもりがちな高齢者	①定期歯科受診の検討 ②歯周病対策(歯磨き、洗口液) ③低GI食品の検討 ④イージーファイバーや寒天で食物繊維摂取 ⑤訪問リハビリ(筋力強化と動作動線確認) ⑥糖尿と高血圧処方内容について薬剤師へ相談 ⑦疾患による今後のリスクを本人に伝える	①②定期歯科受診を提案した。毎日の歯磨きの実施を提案した。 ③④食物繊維(野菜サラダ等)を摂取することを助言した。 ⑤訪問リハビリを提案した ⑥薬について主治医と相談するよう助言した。 ⑦疾患からの今後のリスクについて伝え生活環境調整について提案した。	×	主治医から薬の説明を受け理解した。食生活や口腔ケアについて、意識するようになった。訪問リハビリサービスを提案したが、本人のこだわりが強いのでサービスは受けず。現在、転倒はしていない。
5	R7年6月	男性	70歳代	妻、三女家族と4人暮らし	要支援1	社会参加に意欲的な高齢者	①②歯科受診の継続。地域の社会参加の情報を集めて本人へ共有。 ③介護保険卒業に備え、自主トレメニューの用意。 ④転倒予防のため生活環境の確認。若い世代へ経験を語る機会をもつ。	②③地域のシニアサロンを提案した。通所リハビリサービスの専門職から自主トレを提案した。	×	意識変化はなかった。
6		男性	90歳代	独居	要支援2	1人で外出したい高齢者	①インプラント手術後も定期的な検診が必要 フレイル進行に伴い今後のこと(施設入所など)を考え始める ②食事管理をサポートするため、宅配の利用を検討 1日3食食べること ③転倒予防のため訪問リハビリや福祉用具の活用を検討 ④薬の量が多いと気になるのであれば薬剤師に相談	①定期的な訪問歯科受診を提案した。 ②宅配食の利用やヘルパーによる調理支援を提案した。また、1日3食食べることを助言した。 ③通所介護サービスの利用回数を増やすことを提案した。 ④居宅療養管理指導を提案した。	×	意識変化はなかった。
7	R7年7月	女性	70歳代	長男家族と6人暮らし	要支援1	認知症の進行があり介護拒否のある高齢者	①服薬管理の重要性 ②整形外科受診(膝の痛み) ③住環境整備 ④運転免許返納	①薬の飲み忘れがあっても服用するよう助言し、家族が服薬管理を行うことを提案した。 ②③膝の痛みについて受診を提案した。また、住宅改修について提案した。 ④認知症状の進行による車の運転の危険性について家族に説明し、免許返納を提案した。	○	免許を返納した。サービス付き高齢者賃貸住宅に入居となり服薬管理が行われるようになった。本人は、他者との交流の機会が増え穏やかに生活している。
8		男性	70歳代	妻と2人暮らし	要支援2	医療と切り離せない介護サービスを受け入れられない高齢者	①低血糖になった時の対処法指導 ②定期歯科受診の必要性 ③運動療法の提案 ④認知症のある夫妻への食生活支援	①家族に低血糖のリスクを説明した。ブドウ糖のタブレットの購入を助言した。 ②口腔内感染予防について、本人、家族に説明した。 ③デイサービスの利用を提案した。 ④訪問看護師に食事内容や血液データについて相談することを提案した。	○	訪問看護師が介入したことで、家族が本人たちに関わろうとする意識変化がみられた。
9	R7年9月	女性	80歳代	長男夫婦と3人暮らし	要支援2	進行性の神経変形疾患を患うがなるべく家族に頼りたくない高齢者	①口腔内様子観察、嚥下機能の変化をみていく ②リハビリ専門職による住環境の評価、家事動作を続けられるようにする ③症状日誌を活用しながらパーキンソン病薬の調整を主治医に相談し、QOLの維持・向上を目指す	本人が入院中のため、家族に説明、提案した。	×	意識変化はなかった。
10		男性	70歳代	独居	要支援1	喪失体験が続く意欲低下している高齢者	①歯科受診の検討 ②栄養指導の検討 ③家事動作に自主トレを加えたり、歩数計を第三者が確認するなどモチベーションをあげられる支援 ④医療としっかり連携をする。補聴器の検討。	①定期歯科受診を提案した。 ②食べる速さの調整、栄養面について助言した。宅配弁当を開始したが解約となる。 ③専門職がいる通所介護サービスへの変更を提案した。リハビリ専門職から自主トレを提案した。 ④人工内耳について、次回受診時に相談するよう助言した。	○	本人が体重コントロールや、食事内容を気にしていることで意識変化がみられている。

No.	開催日	性別	年代	家族構成	要支援	個別課題	助言/検討	モニタリング結果		
								本人、家族への提案	プランに反映	本人・家族の意識変化
11	R7 10月	男性	80歳代	妻と2人暮らし	要支援2	腰と膝の痛みをかかえながら自宅で入浴できない高齢者	①洗浄剤を使った義歯管理 ②体重の増減と食事摂取状況の把握 ③福祉用具(シャワーチェア等)を利用したシャワー浴の検討 ④膝の負担軽減ができる道具の利用や動作の習慣 ⑤自宅での血圧測定 ⑥主治医へ処方薬(抗血小板薬)の確認	①定期訪問歯科の受診と、義歯調整、口腔ケアの継続を提案した。また洗浄剤を使った義歯管理で誤嚥性肺炎防止になることを助言した。 ②通所介護事業所に食事摂取量、状況について確認するよう家族に助言した。 ③自宅での入浴を提案した。 ④作業動作や道具について助言した。 ⑤自宅での血圧測定を提案した。 ⑥内服薬の内容について主治医へ確認するよう提案した。	○	本人:暖かくなったら自宅で入浴したいとの意識の変化がみられた。
12	R7 10月	女性	90歳代	夫と長女夫婦の4人暮らし	要支援2	好きなことができる居場所を見つけた高齢者	①定期歯科受診の継続 ②野菜作りや屋内で可能な花栽培キットの利用 ③食事の1回量を減らし食事回数を増やす ④環境整備し転倒予防 ⑤内服状況の確認(同時内服注意の薬あり)	①必要時訪問歯科を提案した。 ②趣味の園芸を必要時家族に手伝ってもらうことを提案した。 ③間食や水分摂取を多くとるよう提案した。 ④リハビリ専門職に生活環境を確認してもらうことを助言した。 ⑤服用時家族に確認してもらうことを提案した。	○	本人:今の生活を楽しみながら続けたいのでできないところや不安なところを家族に頼みたいという意識の変化がみられた。 家族:やれることは手伝いたいと意識変化がみられた。
13	R7 11月	男性	80歳代	独居	要支援2	新しいことに取り組む余裕がない高齢者	①今の状態として口腔内(嚥下含む)の評価。 ②流動食提供の際は、栄養が充足しているか確認。 ③1日の時間の過ごし方、座位時間を見直す。体を動かす。 ④訪問診療の検討。	モニタリング経過中		
14	R7 11月	男性	80歳代	独居	要支援1	転倒予防しながら活動を続けたい高齢者	①よく咀嚼することを推奨。 ②1日3食食べることを推奨。 ③転倒予防の視点で住環境を見直す。草むしり時に椅子の使用を推奨。自主トレの自己チェック表を推奨。 ④タンパク質の適量摂取を目指す。散歩時に犬のおやつを用意。			
15	R7 12月	女性	70歳代	夫と二人暮らし	要支援2	腰痛に悩みながらも趣味を充実させている高齢者	①定期歯科受診の継続 ②持病に対する治療を受けた方の話を聞いてみる ③できるだけ趣味活動を継続する ④環境整備は今後必要になる ⑤薬は利用した方がよい			
16	R7 12月	女性	80歳代	長女夫婦と3人暮らし	要支援2	転居により閉じこもっている高齢者	①傾聴ボランティアの活用 ②家庭内での役割を持てるよう提案 ③自宅内での身体を動かす概念を増やす ④弛緩作用のある薬(転倒リスク増)の変更を確認			

事例総数 24事例(R6.12~R7.12)			モニタリング結果		
モニタリング実施	モニタリング経過中	モニタリング未実施	本人・家族への提案	プラン反映あり	プラン反映なし
19事例	4事例	1事例	19事例 / 24事例	8事例	11事例